

特別展

東洋のガラパゴス 小笠原

— 固有生物の魅力とその危機 —



特別展観覧料

65歳以上 高校生以下	無料
20歳以上	200円
20歳未満 学生	100円

※観覧の観覧には別途
料金が必要です。

お問い合わせは

神奈川県立
生命の星・地球博物館
250-0031
神奈川県小田原市入生田499
TEL
(0465) 21-1515

2004. 7/17 (土) ~ 10/31 (日)

神奈川県立 生命の星・地球博物館

Kanagawa Prefectural Museum of Natural History

おかげさまで、当館は来年3月に開館10周年を迎えます。



主 催
後 援

神奈川県立生命の星・地球博物館 / 共 催 小笠原自然文化研究所
環境省自然環境局南関東地区自然保護事務所 東京都立大学牧野標本館 独立行政法人森林総合研究所
独立行政法人国立環境研究所 財団法人自然環境研究センター 小笠原野生生物研究所

経島から母島を望む
中央の植物はオオハマギキョウ



特別展

東洋のガラパゴス 小笠原

ー固有生物の魅力とその危機ー

「小笠原（おがさわら）」は、東京から約千キロ南方の海上につらなる小さな列島です。コバルトブルーの海に青い空、まさに南国のイメージとおりの美しい島々です。

……小笠原は、その誕生以来一度も大陸とつながったことのない、絶海の孤島「海洋島」です。そして、このような島々ではガラパゴス諸島のように独特の生物が進化していきます。小笠原もその例外ではなく、地球上で小笠原にしか見られない「固有生物」が多く生育・生息しています。

……この特別展では、小笠原の成り立ちから、そこに生息する固有生物たちの魅力を伝えとともに、人間が住み始めてから次々と彼らを襲った危機的状況と、近年ようやく始まった生物多様性保全のための精力的な取り組みを紹介します。

展示の紹介

I 東洋のガラパゴス 小笠原

小笠原がどこにあるのか、その成り立ち、どんな環境なのかを紹介します。
主な展示内容：海洋島の生物相の特徴；空から見た小笠原；小笠原の生まれるまで；各島紹介。

II 固有生物の魅力と小笠原の生物

小笠原に産するさまざまな固有生物を紹介します。
主な展示内容：昆虫；土壌動物（ダニ・サワダムシ・ワラジムシ・カニムシなど）；海の生き物（イルカ・クジラ・ウミガメなど）；魚；鳥；オオコウモリ；陸貝；淡水エビ；固有植物；キノコなど。

III 固有生物の危機

初期の開拓による大規模な伐採、戦後の開発により、大きなダメージを受けた固有生物たちは、今、人間が持ちこんだ「移入生物」によって危機的状況に追い込まれています。その歴史と背景、現状を紹介します。
主な展示内容：脆弱な海洋島の生態系；最強・最悪の移入生物グリーンアノール；地表性昆虫を駆逐したオオヒキガエル；在来植生を追いやる移入植物；絶滅した鳥達；絶滅に瀕する固有昆虫；絶滅に瀕する固有植物；絶滅に瀕する固有貝類；移入昆虫。

IV 自然回復への取り組み

危機的状況におちいった固有生物を救うために、さまざまな取り組みがはじまっています。その取り組みと将来について紹介します。
主な展示内容：アカギのコントロールにむけて；鴛島列島での植生回復事業；南島での移入植物駆除；固有トンボを守るか？；鳥の保全；移入種の予防。

トピックス

小笠原で最近までにわかってきた新しい情報を紹介します。
主な展示内容：幻のミイロトラカミキリ；近年発見された新種の昆虫たち；クマネズミの食害による固有植物の更新阻害など。

関連行事ー講演会・講座のご案内ー

講演会

「小笠原の固有生物の魅力と
その保全に向けた取り組み」

日時：9/12（日）10：00～16：00

場所：当館ミュージアム・シアター

受付：当日会場で行います

講演者：

大河内 勇（独立行政法人森林総合研究所）

川上 和人（独立行政法人森林総合研究所
多摩森林科学園）

稲葉 慎（小笠原自然文化研究所）

常田 邦彦（財団法人自然環境研究センター）

加藤 英寿（東京都立大学牧野標本館）

講座

当館の各分野の学芸員による「小笠原入門講座」を開催します。

日時：8/15（日）13：30～16：00（予定）

場所：当館講義室

受付：当日会場で行います

展示解説

学芸員によるガイド

特別展示室において、展示の見どころ、トピックスについて解説を行います。

日時：7/25・8/29・9/19・10/10（日）
11：00～・13：30～（各日2回開催）

観覧券をご用意のうえ特別展示室にお集まりください。



神奈川県立 生命の星・地球博物館

Kanagawa Prefectural Museum of Natural History

休館日：毎週月曜（7/19・9/20・10/11は開館）・9/14（火）・9/24（金）
開館時間：通常期（7/20までと9/1から）9：00～16：30（入館は16：00まで）
夏休み期間（7/21～8/31）9：00～17：30（入館は17：00まで）
料 金：65歳以上と高校生以下……特別展・常設展ともに無料
20歳以上……特別展200円・常設展510円
20歳未満と学生……特別展100円・常設展300円
交 通：箱根登山鉄道（小田急線急行が乗り入れています）入生田駅徒歩3分
国道1号線「地球博物館前」交差点（歩道橋に表示あり）のすぐ脇

お問い合わせ

250-0031 神奈川県小田原市入生田 499

ホームページ…<http://www.city.odawara.kanagawa.jp/museum/g.html>

電子メール……plan@nh.kanagawa-museum.jp

電話……（0465）21-1515 FAX……（0465）23-8846

主 催
共 催
後 援

神奈川県立生命の星・地球博物館
小笠原自然文化研究所
環境省自然環境局南関東地区自然保護事務所
東京都立大学牧野標本館 独立行政法人森林総合研究所
独立行政法人国立環境研究所
財団法人自然環境研究センター 小笠原野生生物研究所